

事業概要シート

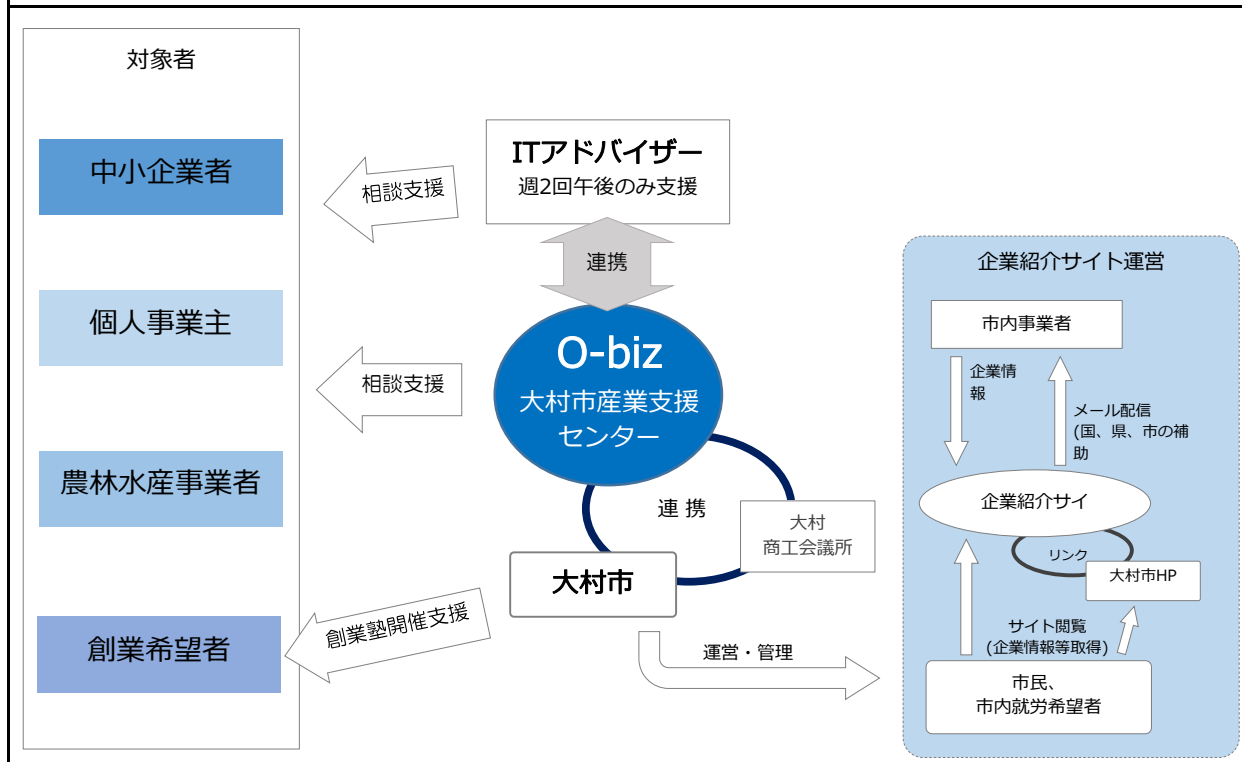
施策 1402 商工業経営基盤の強化と創業支援

《》の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計
 ※ 補正予算要求時は今回の補正予算額を除く。
 ※ 次年度予算要求時は次年度繰越額を除く。

事業名	産業支援センター運営事業（産業支援センター設置事業）	現状維持	予算額	21,913 千円
			《	21,446》千円
事業期間	平成26年度 ~	財源内訳	国庫支出金	千円
根拠法令要綱等	大村市中小企業振興基本条例		県支出金	千円
			地方債	千円
			その他	80 千円
			一般財源	21,833 千円

【事業の目的・概要・対象】

中小企業者や個人事業主、農林水産事業者、創業者など、産業に関するすべての相談者に対し相談支援を行っている。
 平成30年度からはIT関係の相談に特化した専門の相談員を配置し、相談の質の向上と効率化を図っている。なお、平成31年2月からは中小企業の情報の受発信を機能的に行うため、市内事業者の紹介サイトを運営開始している。
 また、創業支援の一環として創業塾を開催する。



【背景】

大村市産業支援センターは、平成25年度に策定した「大村市中小企業振興基本条例」に基づき、中小企業者や個人事業主などすべての事業者の課題解決に向けた相談所として平成29年7月に開設した。センター長1名で相談業務を行うため次回の相談までに時間を要していたこと、IT関連の相談及び支援が非常に多いことなどを鑑み、平成30年度からITアドバイザーを導入した。
 また、市内事業者が抱える人材確保の課題解決に向けた取組として、事業者側からの情報発信力の強化や企業向けの各種支援策等の情報取得を容易にするため、企業紹介サイトの運営も開始した。

担当課	商工振興課	課長	商工振興課
担当者	中俣 元気	問合せ先	0957-53-4111（内線249）

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	センター開業日数	計画値 日	231	242	242	242	242
②	サイトへの登録企業数	計画値 人	129	40	40	40	40

【成果指標】

指標名		単位	H30 (実績)	R1 (計画)	R2 (計画)	R3 (計画)	R4 (計画)
①	相談者数 ・産業支援センターへの年間相談件数 (延べ数) 月60件	計画値 件	1147	720	720	720	720
②	サイトの閲覧数 月850件	計画値 件	1387	10200	10200	10200	10200

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	合計
事業費	803	22,300	21,446	21,913	21,913	21,913	110,288
国庫支出金							0
県支出金							0
地方債							0
その他		110	80	80	80	80	430
一般財源	803	22,190	21,366	21,833	21,833	21,833	109,858
人件費	5,037	8,609	5,310	5,310	5,310	5,310	34,888
職員(人)	0.65人	1.10人	0.70人	0.70人	0.70人	0.70人	4.55人
時間外勤務(h)	155h	305h	110h	110h	110h	110h	900h
嘱託員(人)	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
フルコスト	5,840	30,909	26,756	27,223	27,223	27,223	145,176

妥当性 (市の関与)	新規創業支援や地場企業の課題・問題解決を図ることで地域経済の活性化に寄与する事業であるため、市の関与が必要である。
有効性 (施策貢献度)	センター長及び専門家による相談支援を行うことで、地場企業の効率的な課題解決が図られ、ひいては地域経済の活性化が図られる。 サイトの運営により、地場企業の企業情報の発信と企業が必要な行政施策の受信を機能的に行うことができる。
効率性 (コスト)	必要最低限の費用で事業を実施するため、削減の余地はない。

1次評価	担当者記載のとおり
2次評価	1次評価者のとおり